



ISCO

一般財団法人 沖縄 I T イノベーション戦略センター

IT Innovation and Strategy Center Okinawa

名 称 : 一般財団法人 沖縄 I T イノベーション戦略センター
IT Innovation and Strategy Center Okinawa

事業内容 : ITイノベーションを各産業分野へ応用し、実証事業や
事業マッチングを通じて得た新ビジネス、新サービスの創出。

設立日 : 2018年5月1日(7 月事業開始)

従業員数 : 38名

所在地 : 沖縄県那覇市銘苅2丁目3-6 (那覇市IT創造館 4F)

URL : <https://www.isc-okinawa.org>

連絡先 : (TEL) 098-953-8154 (Mail) info@isc-Okinawa.org

ITがもたらすイノベーションを、沖縄の強み・特色産業である観光業、物流業、製造業、農業、金融など各産業分野へ応用し、産業全体の振興を図るとともに、実証事業や事業マッチングを通じて得た新ビジネス、新サービスの全国、全世界への展開を目指します。

新しいイノベーション
・ビジネスモデルの持込み
県内IT事業者

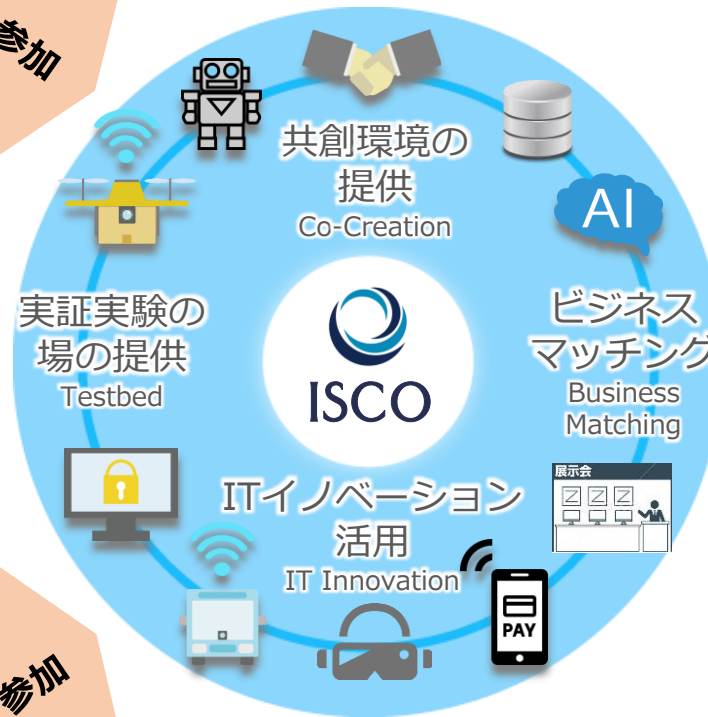
参加

課題の持込み
県内産業界

参加

新しいイノベーション
・ビジネスモデルの持込み
県外・海外IT事業者

参加



新ビジネス・新サービスを
アジアへ、世界へ！



沖縄県全産業の経済成長

ISCO設置の経緯



1997～2011

国際都市形成
基本計画(1997)

「21世紀・沖縄のグランド
デザイン」を提起する「国
際都市形成構想」の実現
に向けて新しい産業の創
出と振興を図る
→産業振興に向けた規
制緩和等特別振興処置
など、新しい産業創出へ
の施策を実施

マルチメディア
アイランド構想(1998)

新産業創出と経済的自
立発展を実現するマルチ
メディアアイランド形成す
る
→構想実現のために、
**総合的なプロデュース機
能、推進体制**が必要

2012～14

沖縄21世紀ビジョン
基本計画(2012)



従来の下請け中心受
注型モデルから高付
加価値のサービスを提供する提案型ビジネス
モデルへの転換
→各種プロモーション
機会の提供、ビジネス
マッチング促進、他産
業連携強化、高度で実
践的な情報系人材育
成機関の設立

おきなわSmartHub
構想 (2013)

沖縄経済の自立化に貢
献する情報通信関連産
業の実現
→先進的技術を活用し
たビジネス創出支援の展
開、国内外の企業・人材
が連携しやすい環境の醸
成、次代を担う人材育成
等の施策を実施

2015

沖縄県アジア経済
戦略構想(2015)

「アジア有数の国際情報
通信拠点スマートハブの
形成」(5つの重点戦略
の1つ)
→産官学一体となった
**「沖縄IT産業戦略セン
ター(仮称)」**の設置

2016

沖縄21世紀ビジョン
基本計画改訂版(2017)

情報通信関連産業の中長期的な
戦略を構築する**「沖縄IT産業戦
略センター(仮称)」**を早期に設
置し、ITと他産業による交流・連
携の核とする

2017

2018～

2018

沖縄ITイノベーション戦略センターの設立

2015
調査・分
析

2016
検討・提
言

2017
設立準備

沖縄IT産業戦略センター(仮称)
設立に関する基本方針

基本方針

センター構想の検討・具体化

IT業界団体等より産業連携のための「司令塔機能」設置要請

ITイノベーションを活用したビジネスが加速

エストニア

- ・2001年 電子化(X-Road) 行政、金融と民間連携 運用開始(国民IDカード)
- ・政府主導仮想通貨発行



ドイツ

- ・2011年 Industry4.0
- ・AI・IoT製造業の革新



アフリカ

- ・世界初ドローン医療 スタートアップ (血液輸送)



アメリカ

- ・ITベンチャー企業多数輩出
- ・新しいビジネスモデル
- ・Google, twitter, etc...



中国 深セン

- ・世界で最もホットな イノベーション創出の実験場
- ・スタートアップ企業や 投資マネーが多く集積
- ・ハードウェアのシリコンバレー



中国 深セン イノベーションマップ

- 面積:1952.84km² (東京2191km²)
- 人口:1,322万人
- 2018年 香港GDP超える



ドローン教習所



Make block



KFC
顔認証決済



Tencent
本社



深セン
ソフトウェア産業基地



無人コンビニ
実証実験



DJI展示場



無人ジム



華強北電子街



無人バス
実証実験



その他、実証実験やスタートアップするために必要な
プロトタイピング環境が充実

政府主導、電子ソリューション化が進む生活とビジネスの単純化

Eazy 電子ソリューションが生活を簡単・有益に

法人登記： 18分

電子投票： 30%

閣議： 5時間を3時間に短縮

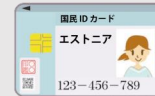
99%の行政サービスがオンライン対応

オンラインバンキング： 99.8%

E- TAXES： 98% (所要3分間)

電子処方箋： 99%

eIDカード
(国民IDカード)



e-Residency
(非居住者ID)



効果 電子ソリューションが時間と金を削減

紙資料が不要となり行政コスト(19万ユーロ/年)削減

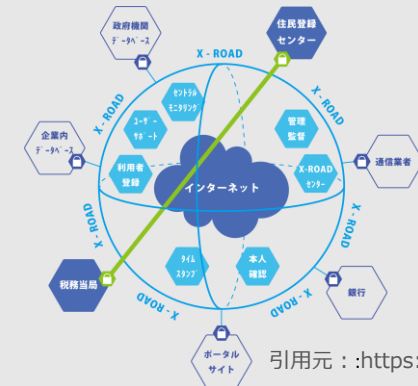
電子公共サービス化により労働時間削減(820年分/年)

電子署名活用による(電子投票など)コスト削減(GDP2%)

病院での待ち時間1/3圧縮

X-ROAD

概念図

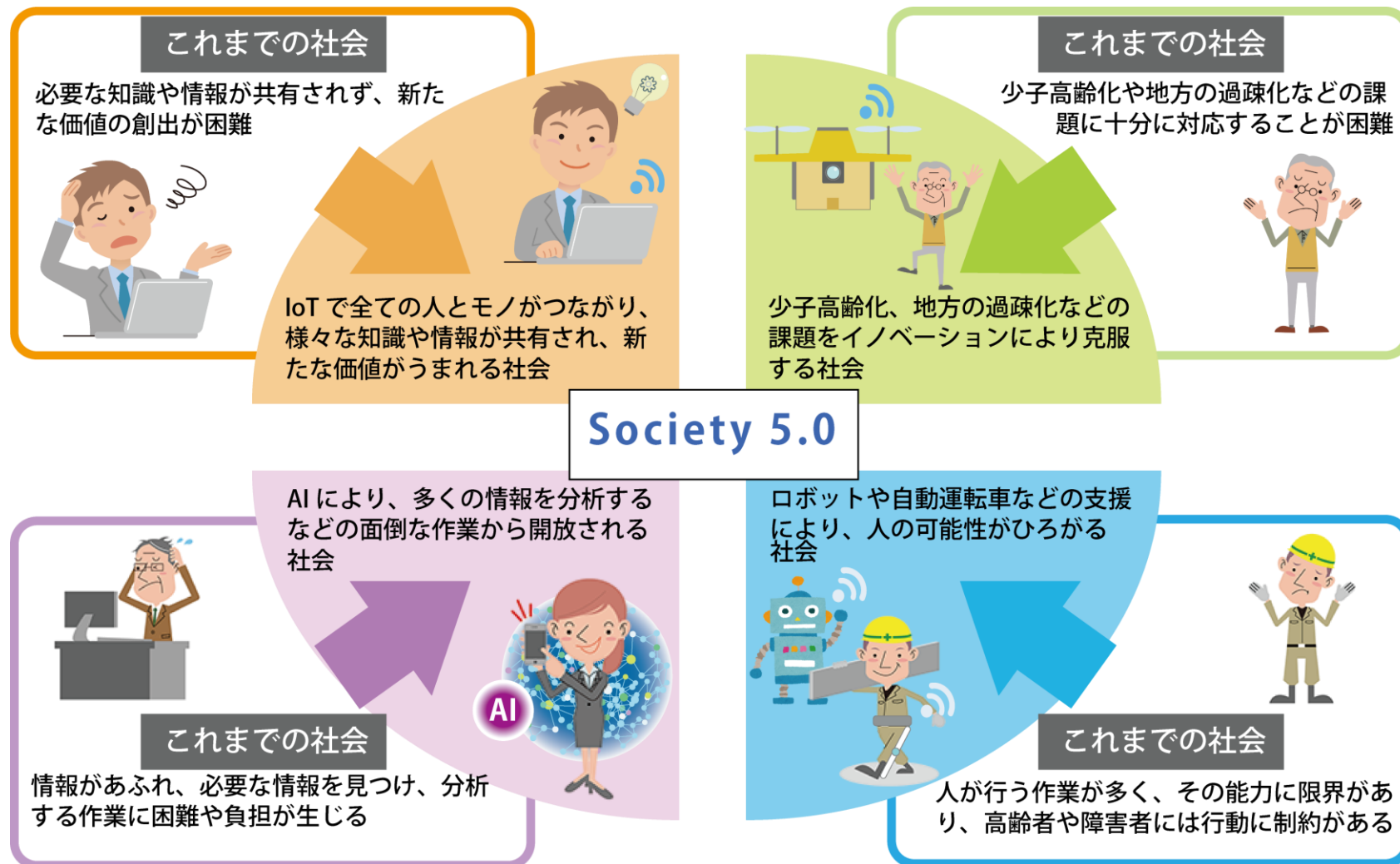


引用元：:https://e-estonia.com/

X-Roadとは、分散されたデータベースをセキュアに連携させるプラットフォーム。各行政機関、金融機関、医療機関などを連携させることで、通常なら大量のペーパーワークが発生するような作業をワンストップで完了させることができ、電子国家エストニアの屋台骨と呼ばれている技術。

電子ソリューションが時間と金を削減

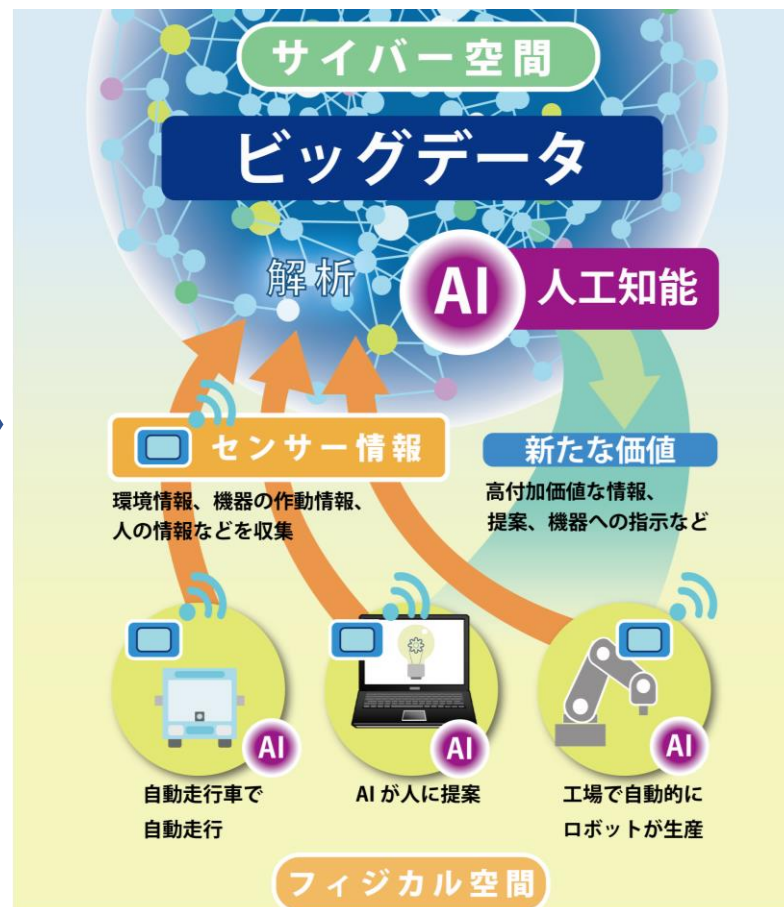
人とモノ、情報等がつながり新しい価値サービス創出



センサーとIoTを通じてあらゆる情報を集積（**ビッグデータ**）
人工知能（**AI**）がビッグデータを解析し、高付加価値を**フィードバック**

これまでの情報社会(4.0)

Society 5.0

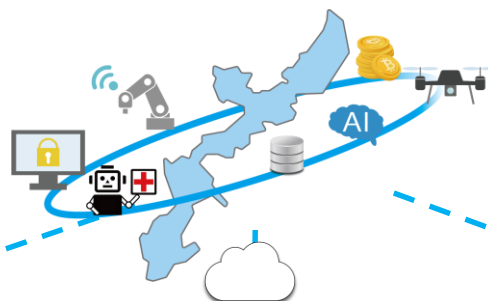


ITイノベーションで創出される**新たな価値**を新ビジネス、
新サービスに活用し、**経済発展**と**社会的課題を解決**

Okinawa 5.0

オキナワ

沖縄で新しい価値を生み出す
超スマート社会



IoT × 建設業

AI × 医療

VR × スポーツ産業

etc...



キャッシュレス決済

購買情報のビッグデータ分析によるマーケティング高度化

現金強盗の犯罪減少



スマート農業

作業のロボット化、自動化により省力化と生産力向上

気象データ等のビッグデータからリスクを予測し、事前対策の実現



スマート観光

AIが利用者の趣味嗜好を分析し、個別に最適化したサービス情報を提供

サービスの快適性・利便性向上し、訪日リピーターの増加

「国際IT見本市 ResorTech Okinawa」基本コンセプト

本事業の 目的と内容

世界で最も発展されている「IT産業」と「観光産業」。この2つの産業を掛け合わせた新産業・新ビジネスを沖縄から世界へ発信する。沖縄県の産業成長戦略として、アジア諸国からのIT産業の集積やビジネスのグローバル展開に繋がるような国際的なIT見本市を開催。将来的な見本市の成長（規模拡大、参加国の増加）を見据え、2019年度プレ開催、2020年度本開催に取り組む。

本事業の企画ポイント

コンセプト

IT×観光に特化したイベント

観光立県である沖縄が、観光に役立つ提案型の新しい「観光×IT」見本市を開催。

IT最先端技術を駆使した世界トップレベルの観光サービスを体験できる唯一のリゾート地を目指し、沖縄から全国、世界へと発信する。

ターゲット

観光業界・IT業界

1

新時代の「観光×IT」（ResorTech）をテーマに、アジアの中心地・沖縄で国際見本市を開催
沖縄の地理的優位性、観光地のポテンシャルを活かした開催テーマ

2

出展者はIT産業を中心に、来場者は観光業界・IT業界の双方が最新トレンドを求め集結
国内外の観光事業者・IT事業者が集う沖縄で、ITが解決する観光の課題をテーマに商談会を開催。
あらゆる観光分野（飲食、交通、医療、宿泊等）×IT技術のコラボレーション

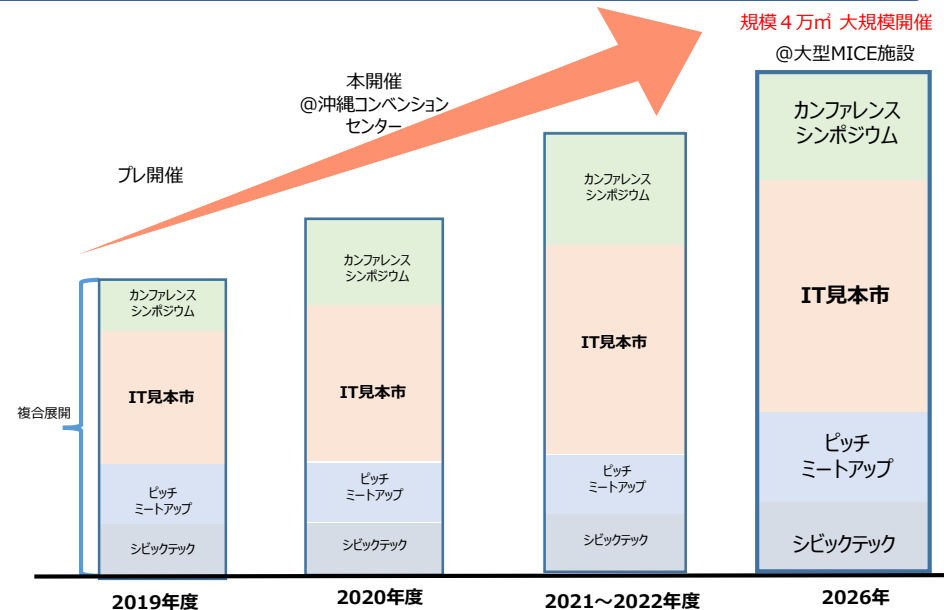
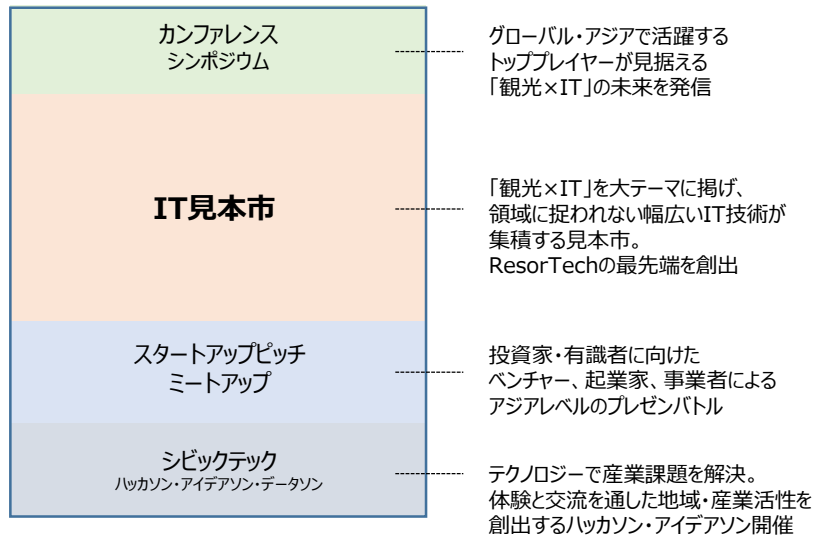
3

大型MICE施設での大規模開催を見据えた、発展性の高いハイブリット型の構成

IT見本市だけではなく、カンファレンス、シンポジウム、スタートアップピッチ等の人・モノ・コト（情報）の集積地

展開内容

ハイブリット型構成イメージ



1. AI・IoT



2. サイバーセキュリティ



3. ツーリズムテック



4. フィンテック



5. ロボティクス



産業ロボット、海洋ドローン、
自律型ロボット 等

6. シェアリング・エコノミー



シェア×モノ
フリマ・レンタルサービス

シェア×お金
クラウドファンディング

シェア×空間
ホームシェア・農地・駐車場・会議室

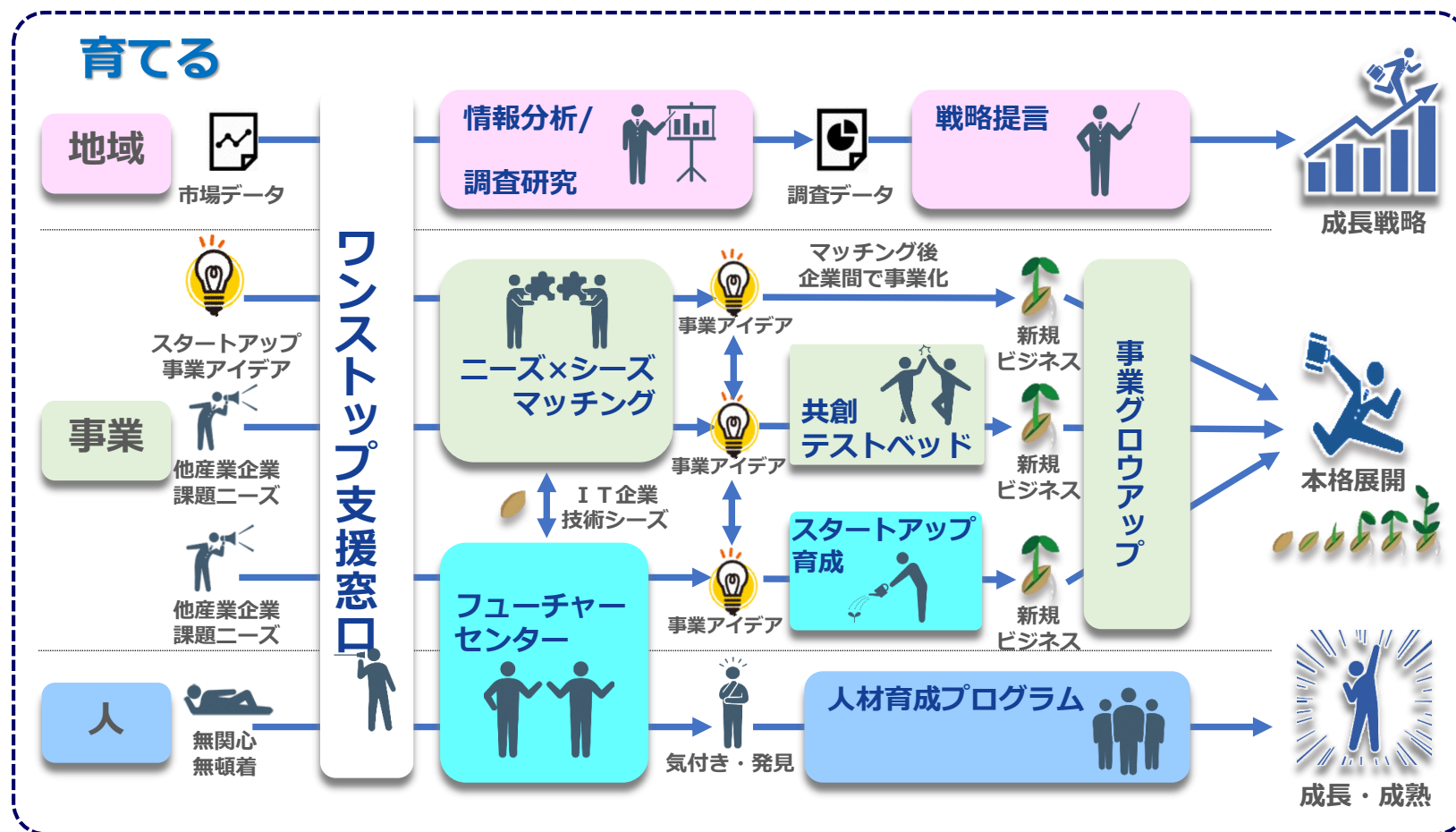
シェア×スキル
家事代行・介護・育児・知識・料理

シェア×移動
カーシェア・ライドシェア・コストシェア

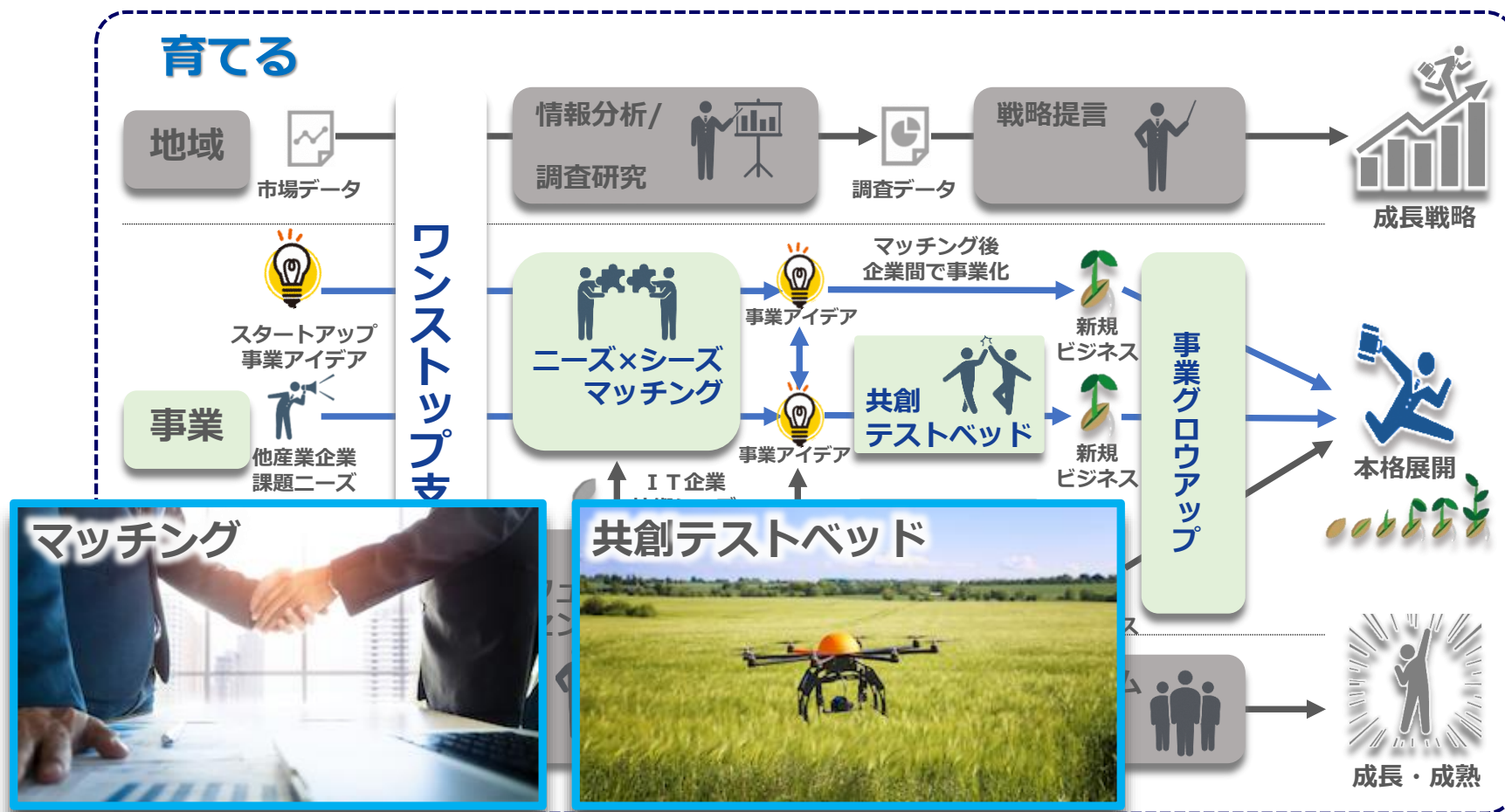
7. データドリブン・エコノミー



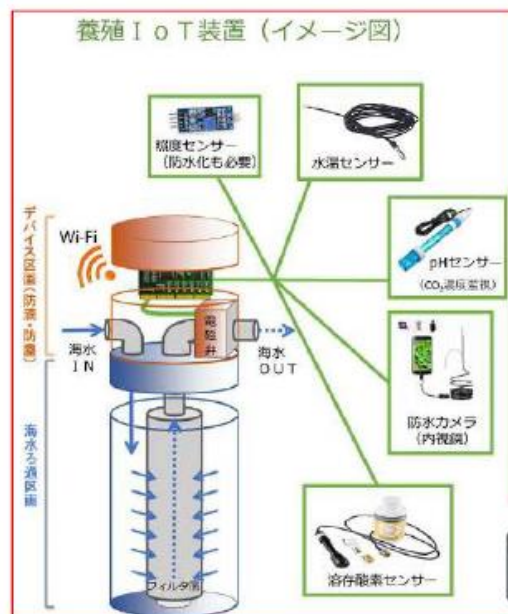
ITイノベーションを活用したアイデアを実証実験で育成し、ビジネス化



県内全産業の課題・ニーズを最先端IT技術で解決し、新ビジネスを創出
創出されたビジネスアイデア等を活用した実証実験（テストベッド）を沖縄で実行

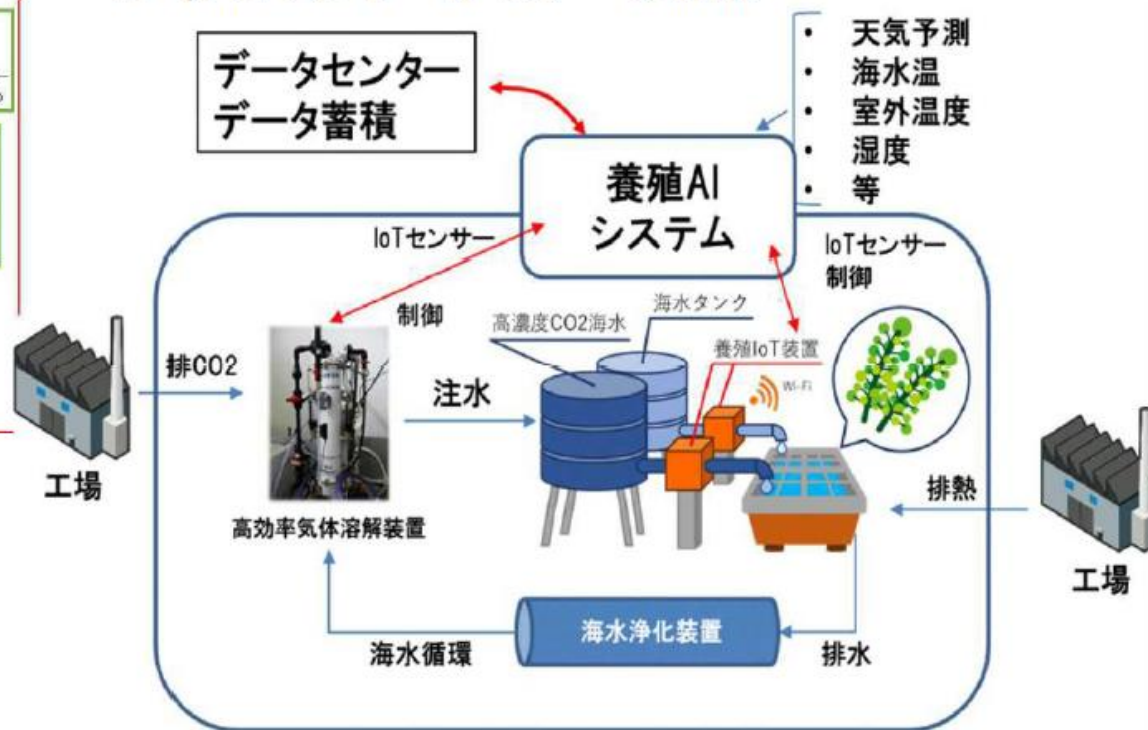


養殖IoTシステムを用いたAIシステムの開発



機能:

1. AI(人工知能)による注水・止水の制御
2. 海水の簡易的なろ過機能
3. 各種センサーからデータ収集



IoT×クラウドAIを用いた豚肥育管理システムの実証事業

システムの概要

プラズマ琉球飼料コンソーシアム



クラウドで画像解析とAI（機械学習）を自動化



実重量と画像解析結果、異なる2つのデータをクラウド上のAIで学習させ、頭数や大きさ（重さ）の画像解析の推量精度を向上させる。

クラウドの利点



関係者はいつでも、どこからでもデータにアクセスが可能。

可能になること

- 経営者、管理者がリアルタイムに現場の状況を把握が可能になり、現場への細やかな指示が可能に。
- デイリー棚卸しと出荷計画が可能になり、積極的な営業が可能に。
- 成長速度の可視化により、肥育に効果的な給餌、飼育、飼料トライアルなどを実現可能に。

IoT体重計による
体重データ自動記録

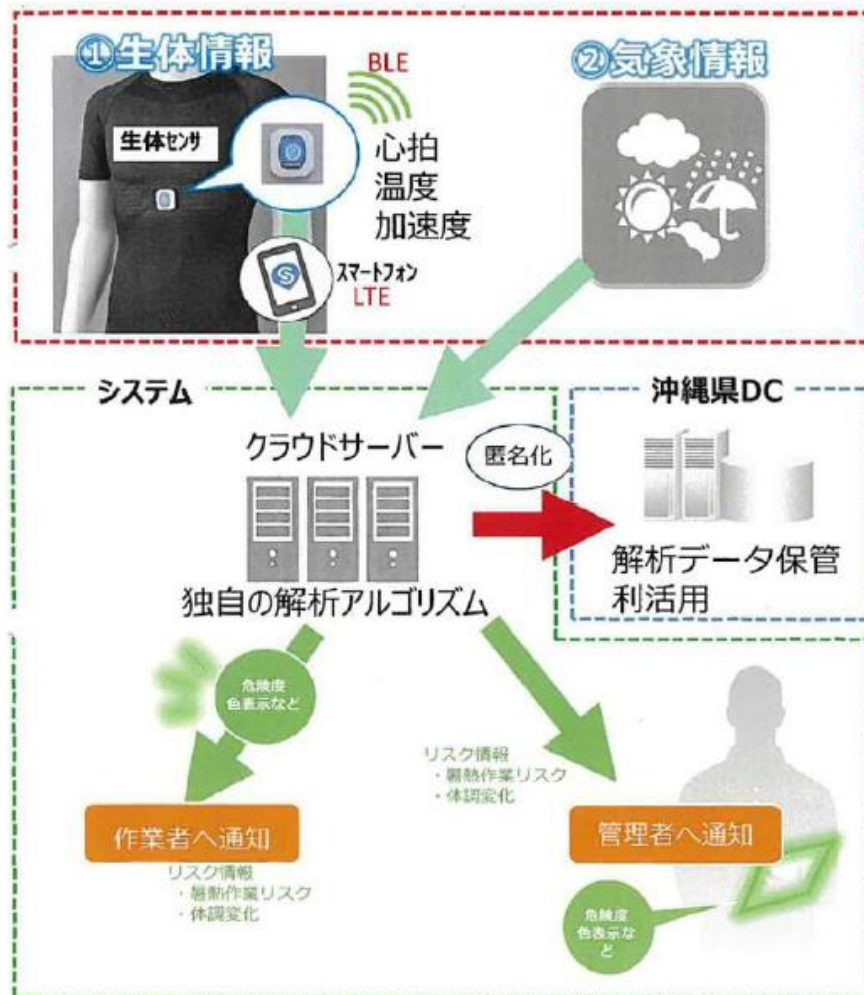
AI解析精度向上のため、
初期期間実データ取得
が重要。



クラウドに
自動保存

定点カメラに
よる画像自動
記録

IoTスマートウェアを活用した建設作業員の健康管理



① 沖縄県独自のアルゴリズム解析に向けたデータ収集・評価の実施

② 現場作業員・現場管理者へのアンケートを基に、各項目に対する評価の実施

① アルゴリズム解析に向けたデータ収集・評価の実施

⇒セキュリティ確保や取得データ有用性などを検証すべく、データ抽出における課題を洗い出し、研究開発側にフィードバックしていく。

② 現場作業員・現場管理者それぞれに対してアンケート実施

⇒システム/インターフェース/データ/着心地などのウェア関連のそれぞれの課題を抽出し、より安全で確実な方法を研究開発側にフィードバックしていく。



<収集したデータの利活用目標>

解析した『沖縄独自の暑熱環境アルゴリズム』を基に、県内建設事業者向けに工事現場での「熱中症」に関する指標また「熱中症」注意喚起の指標として利活用することが可能

ISCOの活動概要について（進捗報告）



分野	活動実績	今後の展開
会員数	100団体 (正会員72、賛助会員24、学会会員4)	・初年度の会員加入目標クリア。学会会員を中心に加入促進
自主イベント	①ISCO FORUM 7/13（参加：700名） ②ISCO SEMINAR 10/2（参加：200名） ③TAITRA×ISCOビジネスマッチング 10/2 (参加：35名)	・他産業が関心を持つイベントを定期的に開催し、ISCOへの関心を高め、共創パートナーを集積
MOU	①IAPS（台湾国立交通大学）とのMOU文案について最終調整。12月締結予定 ②TCA（台北市コンピュータ協会）とのMOU文案について最終調整。1月締結予定	・エストニア、ラトビアのMOU締結候補機関の選定、調整を加速
先進的イノベーションの導入	①ドコモ5G実証環境を沖縄に構築（12月オープン） ②KDDI DIGITAL GATE(IoTのオープンイノベーション拠点)の沖縄誘致開始 ③ブロックチェーンを活用してサービスを実証する環境を沖縄に構築することを検討	・新時代の観光×IT「ResortTech沖縄」実現に向け、ISCOの重点技術・サービス領域におけるITイノベーション導入を積極的に推進。 ・オンデマンドに先進的ITイノベーションを導入する体制として「フェロー制度」を早期に設置
キャッシュレスの推進	セミナー登壇を契機として、Line Pay沖縄支社の誘致が進められる	・キャッシュレスの普及促進のための活動を県と連携して実施

ISCOの活動概要について（進捗報告）

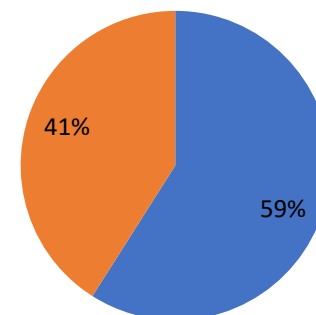
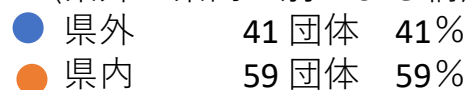


分野	活動実績	今後の展開
事業 受託	< 沖縄県 > ① 沖縄型 Society5.0 実現化 支援事業 ② 沖縄型 オープンイノベーション 創出 促進事業 ③ IoT 利活用 促進 ネットワーク 基盤 構築 ・ 実証 事業 ④ アジア IT ビジネス 活性化 推進 事業 ⑤ アジア ・ スマート ハブ 環境 形成 促進 事業 < その他 > ① 地域 未来 投資 （第 4 次 産業 革命 人材 育成）（那覇市） ② ドコモ 5G オープン ラボ 沖縄 （民間）	・ 自主 事業 の 実施、財源 獲得 に 注力 ・ 施設 運営 ・ 管理 → 5G ラボ、 DIGITAL GATE ・ 人材 育成 → フューチャー セッション、 ワークショップ ・ 投資 → スタート アップ スタジオ ・ 分科 会 → サイバー セキュリティ、 ブロックチェーン、OTA 規制 緩和
PR 活動	< 委員 就任 > ① アジア 経済 戦略 構想 委員会 IT スマート ハブ 部会 委員 （県） ② 沖縄 空手 振興 ビジョン ロード マップ（仮称） 振興 ・ 発展 検討 部会 委員 （県） ③ 離島 ICT 利活用 促進 事業 検討 委員会 （県） ④ 那覇 市 IT 戦略 会議 委員 （那覇市） ⑤ イノベーション 創出 人材 育成 有識者 委員 （琉球 大学） < 講演（抜粋） > ① 沖縄 県 投資 環境 視察 ツアー （沖縄 県） ② 沖縄 産学 官 イノベーション フォーラム 2018（琉球 大学） ③ NIAC セミナー（南西 地域 活性化 センター） ④ 沖縄 経済 同友会 講演（沖縄 経済 同友会） ⑤ NEC 京都 スマート シティ EXPO	・ ISCO の 戦略 提言 機能 の 発揮 の 場 と して、各種 委員会 へ 積極 的 に 参加 し、IT イノベーション を 活用 し た 産業 振興 の 見地 から 提言 ・ ISCO の 設立 や 活動 概要 を 広く PR し、 事業 活動 に 巻き 込む こと で ネットワーク を 形成。 ・ 会員 獲得 の チャネル と して 積極 活用

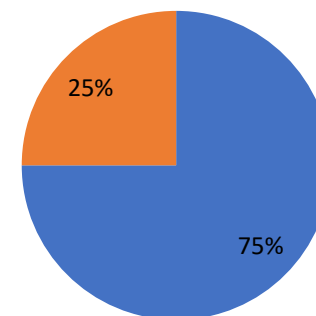
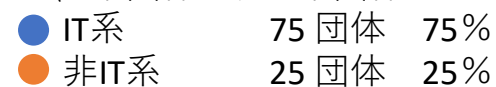
会員数（平成30年11月末現在）

正会員	賛助会員	学術会員	合計
72	24	4	100

〈県外・県内の別による構成〉



〈IT系団体・非IT系団体の別による構成〉



会員制度

区分	年会費	資格
正会員	1口(6万円) 以上	センターの事業活動に参画する法人及び個人並びにこれらの者を構成員とする団体
賛助会員	無料	センターの事業に賛同し、センターの事業目的達成に貢献する地方公共団体、産業支援団体、経済団体
学術会員	無料	センターの調査研究に有益と認められる大学、研究機関、非営利団体

会員企業・団体に対しては、以下のとおり会員向けのサービスを提供するとともに、更なるサービス拡充を目指す。

IT イノベーション レポート



世界の先進的 IT 技術
国内外の先進的 IT 市場環境などをレポート

マッチング サポート



IT ソリューション活用
のためのマッチングサ
イトやイベントを通じ
て仲介及び相談の対応

クラウド API 実証貸出



画像認識や音声合成な
どクラウド上で使える
先進的 API 技術の貸出
を支援

イベント 共催・協賛・後援等



ISCO の機能を活かし
会員企業のイベントへ
集客・PR 協力

多数のイベント



【単発テーマ】フューチャーセッション「働きたい、働ける、働きやすい沖縄」

2018年11月30日 / 14:00-17:00

📍 P

フューチャーセッション ISCO主催

沖縄県主催

[_詳細を見る](#)



5G利活用アイデアコンテスト

2018年11月30日 / 00:00-00:00

📍 地方総合通信局等（札幌、仙台、東京、長野、金沢、名古屋、大阪、広島、松山、熊本、沖縄）での一次審査を経て、2019年1月に東京で開催予定

その他 外部イベント

[_詳細を見る](#)



Okinawa Open Days 2018 (OOD2018)

2018年12月03日-06日 / 09:00

📍 沖縄県市町村自治会館

セミナー 交流会 展示会

ISCO後援

[_詳細を見る](#)

土木建築系『ITソリューション・ビジネス相談会』補助金等説明会を開催します！

2018年12月14日 / 13:00-17:00

📍 沖縄産業支援センター

その他 交流会 商談会

ISCO主催 沖縄県主催

[_詳細を見る](#)



OKINAWA Startup Program

2019年02月23日 / 14:00

📍

ピッチコンテスト メンタリング

ISCO後援

[_詳細を見る](#)



【開催終了】フューチャーセッション「農業×IT vol.3」

2018年11月26日 / 13:00-17:00

📍 うるマルシェ（会議室1）

フューチャーセッション ISCO主催

沖縄県主催

[_詳細を見る](#)



セキュリティ・ミニキャン in 沖縄 2018

2018年12月08日-09日 / 13:00

📍 国際電子ビジネス専門学校

ワークショップ ISCO共催

[_詳細を見る](#)



「VRと地理情報～今後のビジネスへの展開」セミナー開催

2018年12月10日 / 15:30

📍

セミナー ISCO共催

[_詳細を見る](#)



X-Tech Innovaiton 2018

2018年12月13日 / 13:00

📍 琉球新報ホール

ピッチコンテスト 外部イベント

[_詳細を見る](#)



【開催終了】「世界を変えるデータサイエンティストになるために」(データサイエンティスト人材養成プログラム説明会)

2018年11月19日 / 14:30-16:00

📍 MECAL4.5（なは産業支援センター）5階 研修室（大）

セミナー ISCO主催 那覇市主催

[_詳細を見る](#)



【開催終了】EduTex.Okinawa

2018年11月18日 / 12:00

📍 沖縄タイムス社

その他 セミナー ISCO後援

[_詳細を見る](#)



【開催終了】フューチャーセッション「農業×IT vol.2」

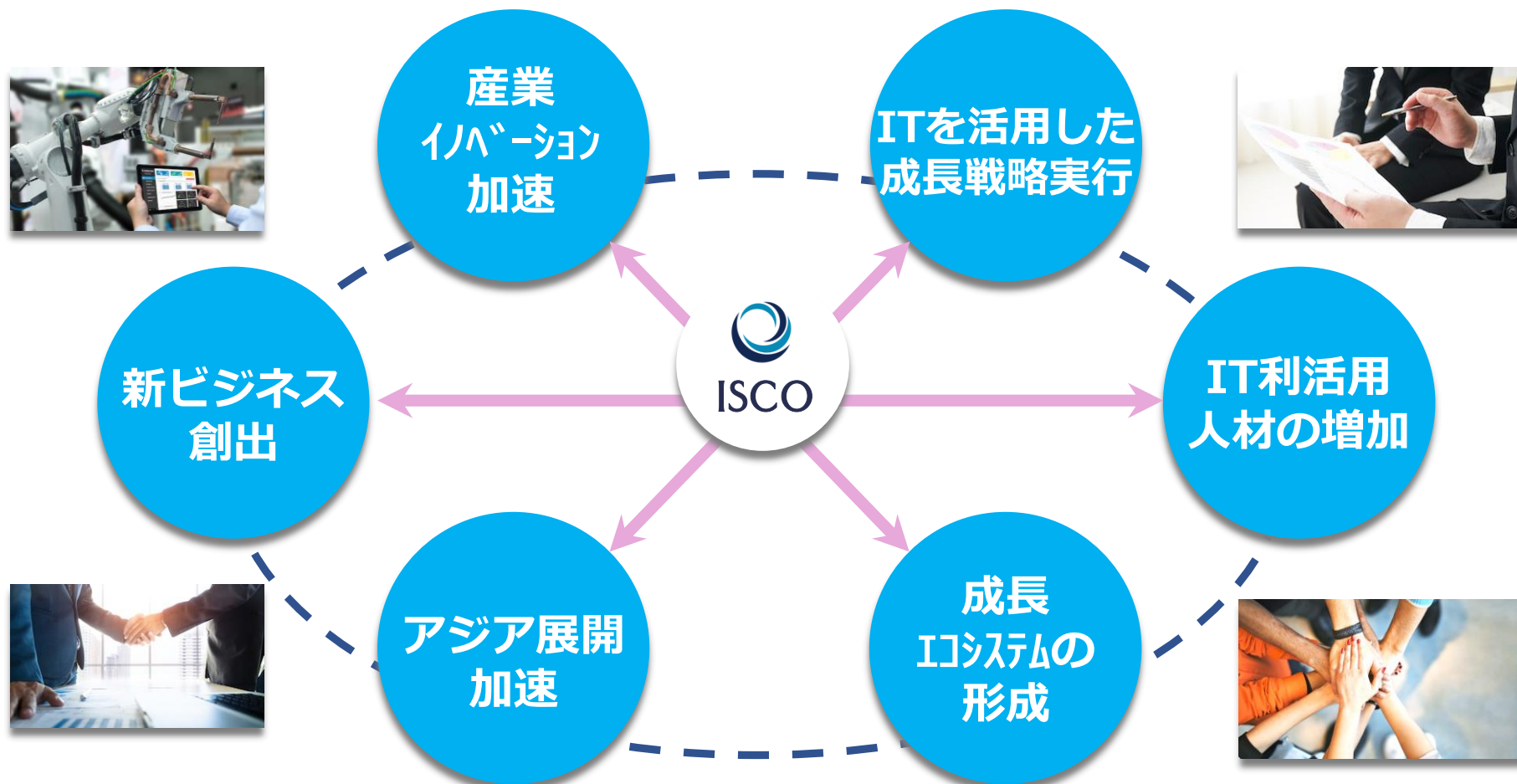
2018年10月29日 / 14:00

📍 P

フューチャーセッション ISCO主催

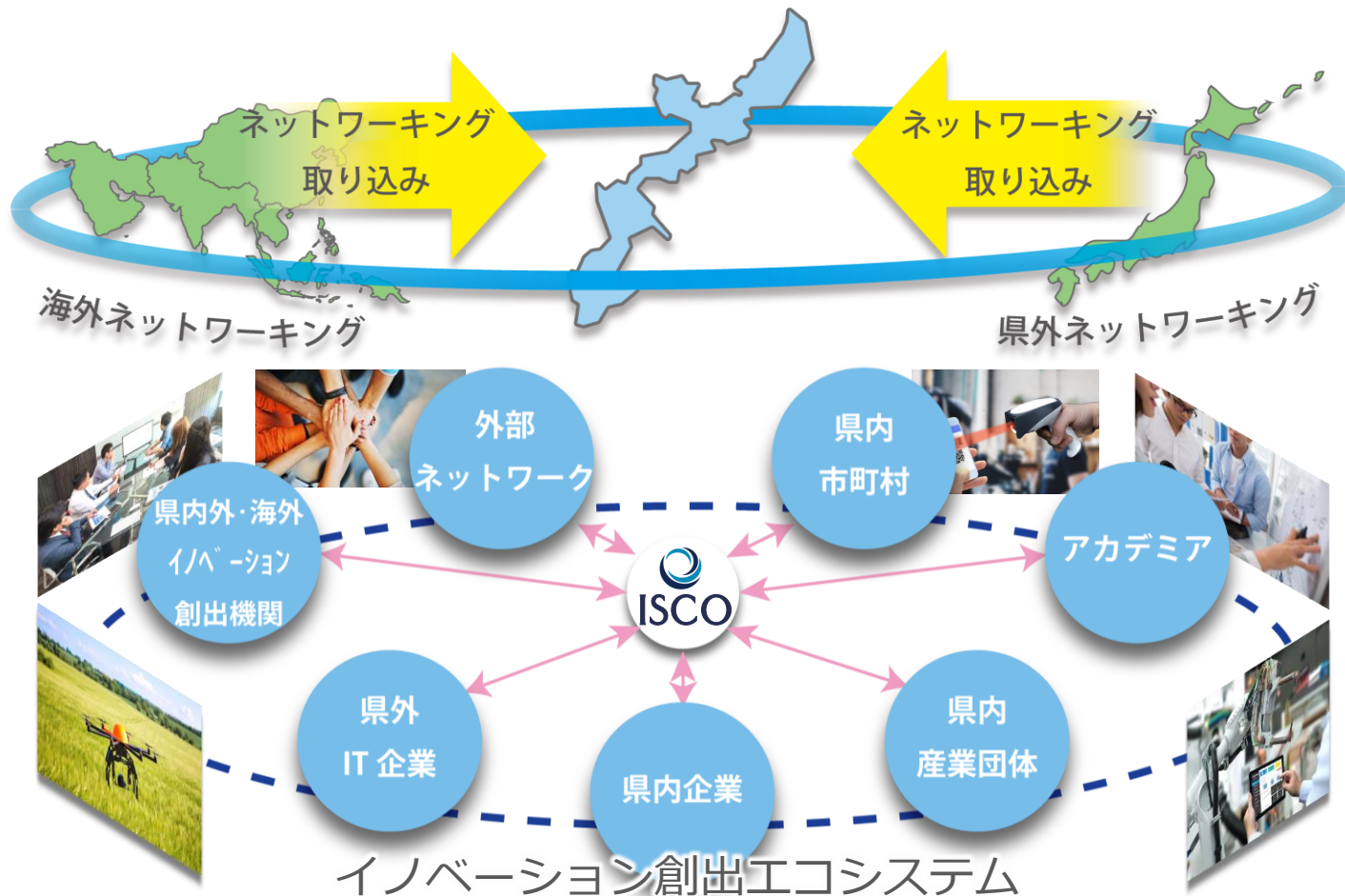
沖縄県主催

[_詳細を見る](#)



**IT活用による付加価値を産業界へ浸透し、
イノベーション創出の「沖縄モデル」を実現**

外部イノベーションを効果的に取り込み、県内事業者とマッチングを行うプラットフォームを形成する。さらに、ソフトパワーの活用により「人が人を呼ぶ」「事業が事業を呼ぶ」イノベーション創出の為のエコシステムを形成する。



「共創」による価値創造

ITイノベーションを活用し、
破壊的創造を起こすような
サービス、産業を沖縄で共創する！

Leap Frog!

<http://isc-Okinawa.org>